

THE VIOLIN SONATA SERIES

国内外で活躍する5人のヴァイオリニストとピアニスト多川響子が、色とりどりのヴァイオリンソナタに挑戦!
5年間全10回に渡る長期シリーズ

5人のマエストロ × 多川響子

木野雅之 ギオルギ・バブアゼ 鷲見恵理子
泉原隆志 佐久間聡一

©Kazuya Akashi

京都市交響楽団コンサートマスター
ヴァイオリン

ピアノ

第4回 泉原隆志 × 多川響子

シューマン：ヴァイオリンソナタ 第1番 Op.105

プーランク：ヴァイオリンソナタ FP119

ルター：ヴァイオリンソナタ

一般 前売 4,000円 (友の会員 3,600円)
当日 4,500円 (友の会員 4,000円)
学生 前売 2,000円 当日 2,500円

チケット取り扱い 全席自由

e+ イープラス

ザ・フェニックスホールチケットセンター
06-6363-7999 (平日10:00~17:00 土日祝 休業)

HRP ONLINE ハイリングプロジェクトオンライン

主催：Office TAGAWA
協賛：あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール
お問い合わせ・企画運営：株式会社ハイリングプロジェクト
03-6824-2773 info@highringproject.co.jp

2024年 10月13日(日)

14:00 開演 13:30 開場

あいおいニッセイ同和損保

ザ・フェニックスホール

530-0047 大阪市北区西天満4-15-10 TEL.06-6363-0311
(梅田新道交差点東南角・あいおいニッセイ同和損保フェニックスタワー内)

*都合によりプログラムが変更になる場合がございます。*未就学児童のご入場はご遠慮くださいませ。



HRP ONLINE





©Kazuya Akashi

木野雅之

日本フィルハーモニー交響楽団
ソロ・コンサートマスター



ギオルギ・ババアゼ

関西フィルハーモニー管弦楽団
コンサートマスター



鷺見恵理子

ソリスト
ミケランジェロ・アバド国際コンクール審査員
同コンクール優勝者



泉原隆志

京都市交響楽団
コンサートマスター



佐久間聡一

元広島交響楽団
コンサートマスター

<公演スケジュール>

第1回 木野雅之

2023年5月14日(日) 14時開演【終了】

モーツァルト：ヴァイオリンソナタ第21番 K.304
ブラームス：ヴァイオリンソナタ第1番 Op.78 「雨の歌」
ドヴォルジャーク：ヴァイオリンソナチネ Op.100
シマノフスキ：ヴァイオリンソナタ Op.9

第2回 鷺見恵理子【終了】

2023年10月20日(金) 19時開演

ドビュッシー：ヴァイオリンソナタ
ヤナーチェク：ヴァイオリンソナタ
R.シュトラウス：ヴァイオリンソナタ Op.18

第3回 ギオルギ・ババアゼ【終了】

2024年5月12日(日) 14時開演

ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第9番 Op.47
「クロイツェル」
サン＝サーンス：ヴァイオリンソナタ第1番 Op.75
ラヴェル：ヴァイオリンソナタ

第4回 泉原隆志

2024年10月13日(日) 14時開演

シューマン：ヴァイオリンソナタ第1番 Op.105
プーランク：ヴァイオリンソナタ FP119
ルター：ヴァイオリンソナタ

第5回 佐久間聡一 2025年春

2025年5月18日(日)

シューベルト：ヴァイオリン ソナチネ第2番 D.385
プロコフィエフ：ヴァイオリンソナタ第2番 Op.94
ショスタコーヴィチ：ヴァイオリンソナタ Op.134

第6回 鷺見恵理子 2025年秋

ルクレール：ヴァイオリンソナタ Op.9-3

ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第7番 Op.30-2
フォーレ：ヴァイオリンソナタ第1番 Op.13

第7回 ギオルギ・ババアゼ 2026年春

シューベルト：ヴァイオリンソナチネ第1番 D.384

フォーレ：ヴァイオリンソナタ第2番 Op.108
ブラームス：ヴァイオリンソナタ第3番 Op.108

第8回 佐久間聡一 2026年秋

ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第5番 Op.24 「春」

ブラームス：ヴァイオリンソナタ第2番 Op.100
バルトーク：ヴァイオリンソナタ第2番 Sz.76

第9回 泉原隆志 2027年春

モーツァルト：ヴァイオリンソナタ K.301

グリーグ：ヴァイオリンソナタ第3番 Op.45
フランク：ヴァイオリンソナタ

第10回 木野雅之 2027年秋

ヘンデル：ヴァイオリンソナタ第4番 HWV.371

エルガー：ヴァイオリンソナタ Op.82
グラナドス：ヴァイオリンソナタ

レスピーギ：ヴァイオリンソナタ第2番 Op.110



泉原 隆志

Takashi Izuhara

東京で生まれる。桐朋女子高校音楽科(共学)ヴァイオリン科首席で卒業。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、ディプロム取得。その後、ブリュッセル王立音楽院に留学。ロームミュージックファンデーション、文化庁芸術家在外研修員として更に研鑽を重ね、ハンブルグ国立音楽大学大学院を首席で卒業しディプロム取得。これまでにアンナ・ペレック、原田幸一郎、イゴール・オイストラフ、ピョートル・モンティアヌの各氏に師事。桐朋学園在学中に公開マスタークラスや各地の音楽祭でイゴール・オジム、オーギュスタン・デュメイ、シュロモ・ミンツ、ドロシー・ディレイ、ヴィクトル・トレチャコフ各氏などの指導を仰ぐ。

13歳で初ソロリサイタルを行い、その後各地で精力的にソロリサイタルを開催。ブリュッセル王立音楽院大ホールにて「プロコフィエフのソナタの夕べ」リサイタル、その他ベルギー、フランス、スイス、イタリア、ドイツ、イスラエル、オランダ、スペインでの数々のコンサートに出演。近年はフランス人ピアニストのジュリアン・カンタンと共演し、フランス音楽を中心に幅広いレパートリーを展開している。

京都市交響楽団のメンバーを中心とした「メリメロアンサンブル」を結成し、定期的に演奏活動を行う。法然院「室内楽の夕べ」シリーズやアンサンブル・ベガにゲスト出演、室内楽セミナー「秋吉台の響き」の講師を務めるなど、室内楽奏者としても注目を浴びている。

東京交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、岡山フィルハーモニック交響楽団など主要オーケストラの客演コンサートマスター、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバーを務める。

現在は京都市交響楽団のコンサートマスター、京都市立芸術大学非常勤講師。2012年京都市芸術新人賞を受賞。2019年京都府文化賞奨励賞を受賞。

多川 響子 Kyoko Tagawa

京都市立芸術大学音楽学部卒業および同大学大学院音楽研究科修了。ドイツ・ドレスデン・カール・マリア・フォン・ウェーバー音楽大学卒業。在独中にはドイツ、ポーランドで様々な演奏会に出演する。第9回宝塚ベガ音楽コンクール入選。

コントラバス奏者サンデル・スマランデスク氏と行なったデュオリサイタルに対し2002年度バロックザール賞受賞。これまでに 小原久幸、馬場和世、上野真、ペーター・レーゼ、田崎悦子に師事した。

毎年積極的にソロリサイタルを行い、特に2009年から大阪・京都で開催した全9回シリーズ「ベートーヴェン ピアノソナタ完全全曲演奏会 ～35のソナタ～」は日本経済新聞をはじめ、各紙に取り上げられ好評を得る。ヨーロッパ、アジアをはじめ国内外のオーケストラとも数多く共演。室内楽の分野においてもドレスデンフィルハーモニー弦楽三重奏団やNHK交響楽団首席メンバー、国内主要オーケストラのコンサートマスターなど国内外数多くの演奏者との共演を積み重ねている。また近年ではサロンコンサートの企画プロデュースも手掛け、多くの演奏者を招聘、自身も演奏する形で年間20回程度開催している。現在、京都情報大学院大学専任教授、大阪芸術大学、京都市立京都堀川音楽高校非常勤講師。公式ホームページ tagawakyoko-pf.com



あいおいニッセイ同和損保 ザ・フェニックスホール

